

札幌社保協 FAXニュース

2009年 8月24日(月)
 社保協事務局 発行
 TEL823-0867 Fax821-3701
 E-mail:s-syaho@kin-ikyo.or.jp
 http://www.sapporo-syahokyo.jp/

次回の国保・介護・
 後期高齢者110番は
 8月27日(木)です。

社会保障充実の政治へ転換を！

「後期高齢者医療制度」 を廃止できる政治へ！

今回の総選挙では、国民の関心が最も高いのは「社会保障」についてです。新しい政治で、社会保障を守り充実させる政治をめざしましょう。道生連が公示前に各党へ社会保障についてアンケートを行いました。 「後期高齢者医療制度」廃止についての回答部分を紹介します。公明党は回答していませんが、反貧困ネットのアンケートでは、自民党と同様の回答をしています。

	自民党	社会民主党	国民新党	新党大地	共産党	民主党
後期高齢者医療制度の廃止	反対 廃止をし、以前の制度に戻せば、75%の世帯で負担増となり、2倍まで縮小された保険料格差も5倍になる。より良い制度となるよう改善していく。	賛成 廃止をして、国民健康保険制度を基本に社会保障全体で解決を図るべき。	賛成 小泉改革の中での弱者切り捨ての象徴であるといえます。医療保険制度自体、一元化等の抜本的に公平・公正な形に改める必要があると考えます。	賛成 75才という年齢でお年寄りを機械的に分け、また、年金から保険料を天引きするというやり方は人間的ではありません。	賛成 廃止が当然です。全国のお年寄りが怒っているのは、年齢を重ねただけで、別枠の医療保険に困り込み、外来・入院・検診などで格差を持ち込む差別医療だからです。政府は、若干の見直しを打ち出しましたが、現代版「うばすて山」制度は廃止しありません。	賛成

8.14宣伝 西区 最低保障年金の確立 後期高齢者医療の廃止

年金支給日の8/14、西区社保協・年金者組合が琴似で宣伝を行いました。全体27名参加し、年金者組合の皆さんは熱い中、ハッピーを着て奮闘していました。若い人の反応もよく、年金者組合が用意したの最低保障年金のピラは、300枚も渡し、署名は14筆集まりました。

立ち止まって「年金が上がらないねー、消費税上げるなんてとんでもないよねー」と怒りながら署名している人がいました。杖を突きながらようやく歩いて銀行に向かう70代女性は、「冬に交通事故に巻き込まれて入院してようやく歩けるようになった。17万払って高齢者下宿に入っているが、事故の後遺症であっちこっち加羅だが痛いのに、大きな病気が無ければ介護施設にも入れてもらえない。本当に年とってからの行き場が無い・・・今後の不安が尽きない。」と話していました。



障がい者交通費助成「見直し案の修正案」 障害者の生活を後退させないものに！



委員会の傍聴に来られた皆さん

8/10の市議会厚生委員会で修正案の説明が行われ、障害者団体や連絡会から100人近くの方が傍聴に来ました。

質問した各党の委員からは、「当事者の声を良く聞いたのか」「現行より予算が増えたのに、なぜ当初大幅削減案を出したのか」「通勤への対策がない、事業者に働きかけを」「精神と他の障害との格差是正とは言いがたい」「交通事業者への精神の割引を強力に要請すべき」等などの意見が出されました。

障がい者交通費助成削減に反対する連絡会「緊急全体集会」

8月29日(土)

14時～16時

身体障害者福祉センター（西区二十四軒・地下鉄二十四軒近く）

市の修正案に対し、参加者で意見交換をします。